

イスラーム世界の女性たち

～＜オリエンタリズム＞のヴェールを超えて～

イスラーム社会に暮らす女性たちは、家父長主義的な宗教によって差別され、虐げられている女性たちであるかのように、一般には思われています。イスラームとその女性たちに対する私たちのこのような見方は果たして正しいのでしょうか。それはいったい、どのようにして形成されたのでしょうか。

イスラーム世界とその女性たちに対する私たちのまなざしそれ自体が歴史的に作られたものであることを明らかにしながら、彼女たちから「オリエンタリズム」のヴェールを取り去ったときに、どのような姿が見えてくるのか、ともに考えたいと思います。



日時：2011年1月29日（土）午後2時～4時

場所：豊中市立男女共同参画センター・すてっぷ セミナー室1

豊中市玉井町1-1-1-501 エトレ豊中5階 TEL.06-6844-9773

講師：岡 真理さん（京都大学大学院教授）

＜講師プロフィール＞ 岡 真理（おか まり）

京都大学大学院人間・環境学研究科教授。専門は現代アラブ文学、パレスチナ問題、第三世界フェミニズム思想。東京外国語大学大学院修士課程修了。在モロッコ日本国大使館専門調査員等を経て現職。

著書に『記憶/物語』（岩波書店）、『彼女の「正しい」名前とは何か～第三世界フェミニズムの思想～』、『椰子の木陰で～第三世界フェミニズムと文学のカ～』（以上、青土社）、『アラブ 祈りとしての文学』（みすず書房）など。訳書にエドワード・サイード『イスラーム報道』（みすずライブラリー）、ライラ・アフメド『イスラームにおける女性とジェンダー 近代論争の歴史的根源』（法政大学出版局）など。



参加費：300円（資料代）

一時保育あり：1歳～小学校3年生、子ども一人につき一回525円
1月22日（土）までに事前予約必要（FAX 申込用紙は裏面）

主催：NPO 法人 国際交流の会とよなか（TIFA）

Tel/Fax: 06-6840-1014

